

ご飯が進む旨みのある辛味が魅力

春野菜たっぷり 麻婆豆腐

肉の量がセーブでき、野菜がたくさん食べられるヘルシー中華。また唐辛子や黒酢には代謝を高める働きがあり、体脂肪を燃やす助けになります

1人分

エネルギー
191 kcal塩
2.1 g

●材料(2人分)

にんじん	40 g
たけのこ	100 g
にら	25 g
しいたけ	2 枚
木綿豆腐	150 g
ごま油	大さじ 1/2
豆板醤	小さじ 1

A	鶏がらスープの素	小さじ 1/2
	水	3/4 カップ
	酒	大さじ 1
	オイスターソース	小さじ 1
	みそ	小さじ 1
	しょうゆ	小さじ 1
	ねぎ	25g

豆板醤に含まれる唐辛子は、もともと中南米の高地が原産。コロンブスがスペインに伝えると、その後 200 年ほどで世界中に広まり、各地の料理に大きな影響を与えました。唐辛子の辛味の主成分・カプサイシンには体内のエネルギー消費を促進する働きがあり、体脂肪燃焼に効果的です。一方、最近ブームともなっている黒酢ですが、酢には体を温める効果があるほか、その酸味の主成分である酢酸には、やはりエネルギー代謝を円滑にする働きがあります。

カプサイシン等の効果でエネルギー代謝をアップ 「唐辛子・黒酢」



豆板醤に含まれる唐辛子は、もともと中南米の高地が原産。コロンブスがスペインに伝えると、その後 200 年ほどで世界中に広まり、各地の料理に大きな影響を与えました。唐辛子の辛味の主成分・カプサイシンには体内のエネルギー消費を促進する働きがあり、体脂肪燃焼に効果的です。一方、最近ブームともなっている黒酢ですが、酢には体を温める効果があるほか、その酸味の主成分である酢酸には、やはりエネルギー代謝を円滑にする働きがあります。

●作り方

- ①にんじん、たけのこ、しいたけ、ねぎ、しょうが、にんにくはみじん切り、にらは粗みじん切りにする。豆腐は水切りしてさいの目に切る。
- ②フライパンにごま油をひき、ねぎ、しょうが、にんにくを入れて弱火で炒める。香りがたつたら、にら以外の野菜を加え、中火にしてさっと炒める。
- ③②に豚ひき肉を加え、火が通って白っぽくなるまで炒める。
- ④中火のまま③に豆板醤を加え、全体になじんだところで、A を加える。
- ⑤④が煮立ったら、豆腐、にらを加える。再び煮立ったら水溶き片栗粉でとろみをつけ、最後に黒酢をまわしかけてまぜ、火を止める。食べる際、好みで粉山椒を振る。

しょうが	1/2 かけ
にんにく	1/2 かけ
豚ひき肉	80g
水溶き片栗粉	小さじ 1
水	小さじ 2
黒酢	大さじ 1
粉山椒	少々



わかめの炒めナムル

ごま油と香味野菜が味にアクセントを作り、わかめがたっぷり食べられます

●材料(2人分)

塩蔵わかめ	50g
セロリ	50g
にんにく	1/2 かけ
しょうが	1/2 かけ
ねぎ	20 g
ごま油	小さじ 1
A 酒	大さじ 1/2
A しょうゆ	小さじ 1
塩	小さじ 1
こしょう	少々

●作り方

- ①塩蔵わかめは、塩を落として水につけて戻し、一口大に切る。
- ②セロリはすじをとり、軸は斜めうす切り、葉はざく切りにする。にんにく、しょうが、ねぎはみじん切りにする。
- ③鍋にごま油を熱し、中火でにんにく、しょうが、ねぎを炒めて香りがたつたら、わかめとセロリの軸を加えさらに炒める。セロリの軸がしなりしたら、セロリの葉を加える。
- ④セロリの葉にも油がまわったら A を加え、水分がなくなるまで炒め、塩、こしょうで味を調える。

